HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	行者の歌
Author(s)	眞旅
Description	資料作成年不明（システムの制約のため、発行日には没年を入力した）
Citation	校友会報, 1
Issue Date	1966
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77649
Type	article
File Information	A018_02_03all_Part52.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

行者の歌

眞旅

あわれ流轉の旅に出て　行方を識らぬ行者哉

行方定めぬ旅なれど　心愕く事多く

哀歌の篇を吟じては　醉夢悲しき行者哉

身に容け餘るさいなみと　身に容け餘る情とに

疲れはてたるめぐみにて　神識りて後物云はず

行く手定めぬ旅なれば　　どうせ今宵も假の宿
假り寢の宿のかなしさは　　欄にのこせし涙あり

工場の煙西に行く　　人を殺せし痴れ者の
刀を愛でゝ聲立てず　　あわれ我呼ぶ煙あり

斯く謂ふ我は王者なり　　されど此世の國にはあらず